

つなぐWa

2021.12 December

No.25



東栄電化工業株式会社は、神奈川県相模原市にてアルマイト処理やメッキ・化成皮膜処理等の金属表面処理を行っている企業です。相模原市への立地50周年の本年、新たに神奈川県相模原市にて本社工場を建設いたしました。



東栄電化工業株式会社	代表取締役 山本 茂樹		
所在地	〒252-0217 神奈川県相模原市中央区小町通2-5-9		
従業員	136名	創業	1956年
ホームページ	http://toeidenka.co.jp		

❖ TOPICS ❖

- **会員企業 東栄電化工業株式会社 紹介** ----- P1・P2
 神奈川県相模原市に本社工場を新設された東栄電化工業（株）様を取材
- **認定・表彰・周年等ご紹介** ----- P3
 東京都中小企業技能人材育成大賞・グッドデザイン賞受賞企業、市制施行周年のご紹介
- **開催したイベントに関する報告** ----- P4~P8
 協会が携わったイベントやセミナーの報告
- **今後開催予定のイベント・セミナーのお知らせ** ----- P9
 協会が主催、または参加するイベントやセミナーについてお知らせ
- **新規会員企業のご紹介** ----- P11
 新規ご入会された企業・団体・個人会員（コーディネーター）をご紹介
- **協会からのお知らせ** ----- P12
 協会からのお知らせ、連絡事項

東栄電化工業株式会社は、1956年に創業されアルマイト処理やメッキ・化成皮膜処理等の金属表面処理を主たる事業として営み、自社サービスシリーズの「TAFシリーズ」をはじめ非常に様々な処理バリエーションと高い技術力をお持ちの企業です。今年、神奈川県相模原市にて本社工場を新設されました東栄電化工業株式会社の代表取締役山本 茂樹様にお話を伺いました。

◆創業からの歩み◆

当社は1956年に東京都目黒区にて創業し、カメラの交換レンズへのアルマイト処理を中心として事業を拡大してまいりました。その後相模原市にて現在の東栄電化工業株式会社を設立し、全自動アルマイト処理装置を設置し量産体制を整備しました。また数年後には国内で初めてワンマンコントロール方式のアルマイト全自動装置を稼働させるなど第一線を走って事業を実施しておりましたが、昭和60年頃にはカメラブームの中、韓国をはじめとした諸外国の追い上げが強まることに加え、ズームレンズが開発され多くの交換レンズメーカーが倒産に追い込まれ、我々も少なからず影響が発生しました。そこで当時の経営者によって、これまでの事業とは異なる新規分野への展開を図り、さらにもう一つの核として金フープめっき事業を立ち上げました。また、カラーアルマイトも開始し、現在代表的なものでは「G-SHOCK」へ合計30色以上の処理を行っております。これらの取り組みにより、現在は1,100社にも及ぶお客様とお取引をさせて頂いております。



左から山本社長、大谷工場長、杉山営業課長、榊原技師長

◆自社サービス「TAFシリーズ」の開発◆

様々なお客様とお取引の中で、ニーズを拾い開発したのが自社独自の「TAFシリーズ」になります。こちらは機能性で従来のアルマイト処理よりもワンランク上の性能を持つサービスとなっており、様々なバリエーションがございます。例えば、「TAF TR」では通常高温になると発生してしまうクラックを350℃の高温下でも防ぐことが出来る性能を持ち、高い絶縁性を持つことから基板下地やシリンダー、ピストン部品にご使用いただいております。また、「TAF TRBK」は高温でも色抜けを起こすことが無い黒アルマイトとなっており、高温がかかる光源装置や耐紫外線の特徴から屋外使用の製品にもご提案可能となっております。他にも、部材の接着を強める目的で開発した密着性が高い「TAF AD」や、耐摩耗性をもつ「TAF ループ」などお客様のご要望に合わせてご提案できるラインアップを揃えております。



◆大切にしているポリシー◆

いかに付加価値を高めてご提供できるかを重要視しております。海外との競争も激しく、単純な安価量産のサービスだけでは今後生き残っていくことは難しいと思います。よって、単に価格競争や見た目での勝負をするのではなく、様々な新しい価値を創出していきたいと考えております。業界内ではある程度製品分野や取引先企業を専門化する企業が多い中で、当社は非常に多種の製品を手掛け、かつ多くのお客様へ提案をしていることは大きな特徴であると認識しております。そして従来のアルマイトと比べ様々な機能性を持たせることでお客様それぞれのご要望に合うご提案が可能であり、ユーザー様と価値を共創することができると考えております。



新工場に設置したワンマンコントロール式全自動装置

◆これからの新たなご提案◆

付加価値の提供とともにアルマイト処理の可能性にも挑戦していきたいです。例えばこれまで銅や樹脂を使用していた部品などについても部材そのものについてアルミニウムへの変更のご提案を行うことも可能だと考えております。昨今非常に関心が高く、また社会的責任も大きい「環境配慮」という部分においてリサイクル可能なアルミニウムを使用することは各企業様にとってもメリットが大きいと思います。ただ、単純に部材を変更するようなご提案ではなく、我々は高機能性を有する「TAFシリーズ」を開発できたことが非常に大きなポイントであり、それによりチャレンジができると考えています。我々の事業を通じて社会課題解決までつながっていくと思うので、今後推進していきたいです。

Award member introduction 東京都中小企業技能人材育成大賞

東京都では、都内の中小企業等で技能者の育成と技能継承について特に成果を上げた中小企業等「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」として表彰しています。
このたび、会員企業が3社が受賞されました。

優秀賞 くものづくり部門: 電子機器製造業>

新協電子株式会社

Sinkyo Electron Inc.
東京都八王子市台町1丁目22-19
代表取締役 社長 中西 英樹
【H/P】<http://sinkyo.co.jp/>



TAMAYAKIN

優秀賞 くものづくり部門: 金属熱処理加工業>

多摩冶金株式会社

東京都武蔵村山市伊奈平2-77-1
代表取締役社長 山田 毅
【H/P】<http://www.tamayakin.co.jp/>

奨励賞 くものづくり部門: 金属製品製造業>

武州工業株式会社

BUSYU

東京都青梅市末広町1-2-3
代表取締役社長 林 英徳
【H/P】<https://www.busyu.co.jp/>

Aniversary 市制施行周年

このたび、青梅市は70周年、羽村市は30周年を迎えられ、各事業を実施されております。



青梅市 市制施行70周年
青梅市

【H/P】<https://www.city.ome.tokyo.jp/site/ome70/35672.html>



羽村市 市制施行30周年
羽村市

【H/P】<https://www.city.hamura.tokyo.jp/0000014953.html>

Award member introduction GOOD DESIGN AWARD 2021

グッドデザイン賞は1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。
デザインを通じて産業や生活文化を高める運動として国内外の多くの企業やデザイナーが参加されています。
このたび、グッドデザイン賞を会員企業が受賞されました。

グッドデザイン賞

株式会社小沢製作所



東京都青梅市今井3-4-31
代表取締役 小沢昌治
【H/P】<http://www.kk-ozawa.co.jp/index.html>
組み立て式焚き火スタンド [MOSS FIRE]

総務省 異能Vaion 連携 TAMA協会 アイデアコンテスト

異能(inno)Vationプログラムとは総務省が平成26年より実施しているITC分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスなITC技術開発課題に、失敗を恐れず挑戦する人を支援するプログラムです。今回、当協会では本プログラムと連携（ご応募頂いたアイデアは異能プログラムへ全てエントリー）し、アイデアコンテストを開催し下記の作品が受賞されました。

TAMA協会 大賞：happy案内人 ～気軽に話しかけられる街づくり～ 大阪府 大内様
TAMA協会 特賞：海ごみ漁 ～定置網でゴミを回収～ 大阪府 大内様
TAMA協会 特賞：ここ見て！～もしもの時のためのメモアプリ～ 大阪府 大内様

Event Report

■ つなぐWa Session

つなぐWa Sessionは、会員が定期的集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、

ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。

「つなぐWaSession」の「Wa」は「輪・和・話」を意味しています。

第22回 開催報告 「知らなかったでは済まされない！ ITに関するビジネスリスクと対処法」

コロナ対策の一つとして、急激にリモートワークが進み、多くのITサービスが普及しています。その便利さの反面でサイバー攻撃は爆発的に増加し、ソフトウェアメーカー（またはベンダー）によるライセンス監査と、それによる損害賠償請求、急激なIT関連費用の増加などITに関するビジネスリスクも日々増加し、内容も高度化してきております。

第22回のつなぐWaSessionでは、会員企業2社（弁護士法人とIT資産管理の専門家）による対談形式で、ものづくり中小企業をはじめとする身近な事例をご紹介しながら、企業におけるビジネスリスク対策の進め方について解説頂きました。

[開催日時] 2021年10月22日（金） 16:00～17:30

[実施方法] オンライン会議システムZoom [参加者数] 25名

[内 容] ①（対談）IT利用によるある光景と弁護士による注意喚起

講師：弁護士法人 高瀬総合法律事務所 代表弁護士 高瀬 芳明 氏
リアムス株式会社 代表取締役 片貝 和人 氏

②（対策方法のご紹介）ISO/IEC19770ファミリを活用したIT資産管理の実現

講師：リアムス株式会社 代表取締役 片貝 和人 氏

第23回 開催報告 「研究開発プロジェクトを有利に進める外部資金の獲得」

研究開発プロジェクトを有利に進めるための外部資金獲得をテーマに設定し、数ある補助金の中でも特に、経済産業省が中小企業の研究開発・試作品開発を促進するための支援事業“戦略的基盤技術高度化支援事業（通称：サポイン事業）”に焦点を当てて開催致しました。

[開催日時] 2021年11月26日（金） 16:00～17:30

[実施方法] オンライン会議システムZoom [参加者数] 27名

[内 容] ①独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部 チーフアドバイザー 佐々木 浩子 氏
・サポインとは、サポイン申請するために行うべき事・令和4年度の情報など。

②株式会社常光 札幌研究開発室 課長 兼 医療機器・診断薬事業本部 営業サービス部
学術マーケティング課 課長 薬袋 博信 氏

・サポインを申請するために行った準備、サポインを実施してみて研究開発がどう進んでいっているかなど。

③株式会社ハイメックス 代表取締役 中島 俊英 氏

・サポインを活用して研究開発がどう進んだか、社内で起きた変化など。

■ はむらイブニングサロン

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。

今回は羽村市制30周年を記念し、今まで社会が遂げてきた30年の変容を振り返ると同時に、これから30年後（2050年）は、社会がどのような変容を遂げているのか、という事をテーマに開催致しました。

第26回 開催報告 「羽村市制30周年記念 -30年後の未来社会に向けて-」

[開催日時] 2021年11月11日（木） 16:00-17:30

[テーマ] 30年後の未来社会に向けて [参加者数] 42名

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[内 容] ①摂南大学 経済学部 教授 新都心イブニングサロン代表世話人

（一社）首都圏産業活性化協会 会長 野長瀬 裕二

摂南大学経済学部教授、首都圏産業活性化協会会長、また、本イブニングサロンの総本山「新都心イブニングサロン」を立ち上げ、代表世話人を務める 野長瀬 裕二 氏より、過去30年の産業界の動きを振り返ると共に、「これから30年でどのような流れが予想されるか」、「中小企業が目指すべき姿」という点でお話を致しました。

②株式会社イチカワ 専務取締役

（一社）首都圏産業活性化協会 理事 市川 敦士

羽村市内企業で、設立60周年を目前にされている株式会社イチカワの市川専務より、今まで歩んできた道のりを苦労話も交えながら振り返り、今後100年企業を目指して“30年後に在りたい自社の姿”“成長のビジョン”などについてお話を致しました。





Event Report

■ 新都心イブニングサロン

新都心イブニングサロンは、技術にプライドを持つ企業家・大学教員にプレゼンを行っていただき、そのプレゼンを聞いた意欲的企業家達との「商談」をマッチングすることを目指しています。プレゼンする人も聴く側も“Japan-tech Pride”を理解し、参加者が力を合わせて場の価値を高めていくことをコンセプトとしています。

第64回 開催報告 「広域連携で元気になろう！、首都圏北部地域×医療機器事業」

[開催日時] 2021年11月5日（金）17:30～

[実施方法] オンデマンド配信

*しばらくの間、配信をしておりますので下記URLよりご視聴ください。

[視聴URL] <https://www.tamaweb.or.jp/archives/5239>

- [内 容]
- ①日本ベンチャー学会 産官学連携委員会
イブニングサロン・ネットワーク 世話人 野長瀬 裕二 氏
「北関東産官学研究会と首都圏産業活性化協会の業務提携」
 - ②共和産業株式会社 鈴木 宏子 氏
「当社の試作事業、医療機器事業とグローバル戦略」
 - ③株式会社スズキプレシオン 鈴木 庸介 氏
「医療機器事業参入により下請けから自立企業を目指す」
 - ④株式会社アドテックス 佐藤 弘男 氏
「制御技術により医療機器、半導体製造装置へ事業展開」

[主 催] 埼玉県、特定非営利活動法人新都心イノベーションパートナーズ

[後 援] 日本ベンチャー学会

[協力・制作] (一社)首都圏産業活性化協会



■ 技術連携交流会

首都圏産業活性化協会では、平成18年から日本のものづくり産業をさらに活性化する目的で、大学、研究機関等、大手企業と中小企業の連携を促進する「技術連携交流会」を開催しております。

技術連携交流会@さいたま 開催報告

[開催日時] 2021年11月5日（金）17:30～

[実施方法] 新都心イブニングサロン(オンデマンド配信)の視聴者アンケートを元に企業や団体からの要望に対応中

技術連携交流会@八王子 開催報告

[開催日時] 2021年11月17日(水) 14:00-17:00

[実施方法] 首都圏産業活性化協会会議室 & オンライン (Zoom)

- [内 容]
- ①大手企業様からニーズ情報をご提供 (協会より各社へご依頼)
 - ②協会より大手企業ニーズ情報を中堅・中小企業様へメールにてお知らせ
 - ③ニーズ情報に対し中堅・中小企業様より課題解決などニーズ提案
 - ④大手企業はニーズ提案内容からマッチングしそうな企業を選定
 - ⑤「技術連携交流会」にて個別面談を実施 (11月17日)

■ 八王子市先端技術セミナー

八王子市共催事業

八王子市では、ものづくり現場の最新先端技術や事業の成長分野をテーマにした「先端技術セミナー」を開催しております。このたびの第1回セミナーは、当協会と共催にて開催し、セルロースナノファイバー (CNF) 研究の第一人者にご登壇頂きました。

令和3年度 第1回 開催報告 「可能性あふれる新素材 セルロースナノファイバー」

[開催日時] 2021年11月9日（火）15:00～16:10

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[主 催] 八王子市・一般社団法人首都圏産業活性化協会

[後 援] サイバーシルクロード八王子

[参加者数] 49名

- [内 容]
- ①基調講演：地方独立行政法人 京都市産業技術研究所 研究フェロー 北川 和男 氏
「実用化段階を迎えている セルロースナノファイバー (CNF) の最新動向」
・CNFとは何か、環境への効果、応用実用化例、自社技術・製品への取込み方等
 - ②八王子市 環境部 環境政策課
「八王子市の環境対策」
・八王子市の環境対策、エコアクション21、補助金等



Event Report

■ 技術経営大学

「技術経営大学」は、技術を経営資源として戦略的・効率的に活用するために、テクノロジーとマネジメントに精通した人材の育成を行う講座です。会員ネットワークを生かし、技術・経営・生産管理などの講座や階層別社員研修など様々なコンテンツで、ものづくり人材の育成プログラムを展開しております。

中小製造業向けIoT推進セミナー 開催報告 「現場のノウハウを活かしたIoTの実現！」

製造業におけるIoT化、DX推進などはかなり以前から話題になり各所で話題になっているが、組織体制の構築や専門的な知識を持った人材の配置、導入費用の障壁があり、導入～運用迄に至っていない現状がある。

今回、自前でIoTの設計や導入、収集したデータの分析・利活用までの流れを構築できるツールや仕組み、事例など現場のノウハウを活かしたIoTの実現について解説頂きました。

[開催日時] 2021年11月30日(火) 13:30~15:30

[主催] 一般社団法人首都圏産業活性化協会

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[内容] ①一般財団法人 製造科学技術センター (IAF) ia-cloudプロジェクト 主査

(株)アットブリッジテクノロジー代表取締役 橋向 博昭氏
「製造業DXの取り組み：DIYによるIoT環境とその事例」

②株式会社イチカワ 専務取締役 市川 敦士氏

「自社開発によるデジタル技術の紹介」

一般社団法人 東京都中小企業診断士協会 三多摩支部

IoT活用研究会 副代表 佐井 行雄氏

「現場デジタル化のワークショップと実践ハンズオン支援」

③一般社団法人日本データビジネス協会 (JDBA) 所属

DATAビジネス株式会社 取締役 嶋田 圭吾氏

「IoTで収集・蓄積されたデータの分析と活用」



次世代トップリーダー育成講座

今後、首都圏地域で中核を担っていく若手経営者や経営幹部・経営者候補を対象にサステナブルな経営を考え、トップリーダーとして必要な資質を得るためヒントや知識の取得、ネットワーク形成を目的としたスクール。企業経営者、経営幹部をメンバーとして、全6回シリーズで開催しているものです。

第4回 開催報告

[開催日時] 2021年10月29日(金) 16:00-18:30

[参加者数] 9名

[会場] 八王子市新産業開発・交流センター

[内容] 第3回目につき、弊協会の元会長で、スタック電子(株)創業者である田島 瑞也氏を講師に迎え、前回の講演内容の追加講演と参加者からの質問や課題、悩みについて聞いて頂き、経営者としての経験を踏まえ助言など頂きました。



スピンオフ企画 企業見学会 開催報告

次世代トップリーダー育成講座のスピンオフ企画として東京都青梅市の武州工業株式会社様にご協力頂き、工場内の見学と林会長のご講演を頂き企業見学会を開催させて頂きました。

[開催日時] 2021年11月22日(月) 13:30-16:00

[参加者数] 10名

[会場] 武州工業株式会社「武州庵」(東京都青梅市)

[内容] 林会長よりSDGs、IoT、企業経営、参加者からの質疑応答他、工場内ラインの見学、IoT設備のご説明などご講演+企業見学会を実施。



Event Report

■ 技術経営大学

「技術経営大学」は、技術を経営資源として戦略的・効率的に活用するために、テクノロジーとマネジメントに精通した人材の育成を行う講座です。会員ネットワークを生かし、技術・経営・生産管理などの講座や階層別社員研修など様々なコンテンツで、ものづくり人材の育成プログラムを展開しております。



知財戦略・予防法務セミナー(全3回) 開催報告

第145回直木賞受賞作品 池井戸潤氏著「下町ロケット」に登場する神谷弁護士のモデルとなった鮫島 正洋 氏をはじめ高橋 正憲 氏、永島 太郎 氏の3名の弁護士の先生をお迎えし、企業の法務や知財について勉強されたい方、課題解決されたい方など、今後のビジネス展開において知財活用をしていこうと検討されている方などを対象にセミナーを開催致しました。

経済産業省 令和3年度中小企業知財活動支援補助事業

[日時・内容]

- ・第1回 2021年10月20日(水) 16:00~18:00
テーマ：技術法務総論+知財戦略
講師：弁護士法人内田・鮫島法律相談事務所 弁護士/弁理士 鮫島 正洋 氏
- ・第2回 2021年11月10日(水) 16:00~18:00
テーマ：モデル契約書を使った法務のあり方/OIの進め方
～ハードウェアビジネスの進め方(材料編)～
講師：弁護士法人内田・鮫島法律相談事務所 弁護士/弁理士 高橋 正憲 氏
- ・第3回 2021年11月24日(水) 16:00~18:00
テーマ：モデル契約書を使った法務のあり方/DXの進め方
～個人情報保護・営業秘密(データ編)～
講師：弁護士法人内田・鮫島法律相談事務所 弁護士/獣医師 永島 太郎 氏

[実施形式] オンライン会議システムZoom

[お申込み] <https://www.tamaweb.or.jp/archives/11755>

[受講者] 97名

自社に眠る財産の掘り起こしセッション(全4回) 開催報告

自社の「最高の商品」をチームで磨き上げる ～未来を切り拓くチームイノベーション・プログラム～

知財活用型デジタル化推進・イノベーション推進を目指す中小企業の「知財の見える化」と自社の商品・サービス革新を起点に変革し続ける組織をつくることを目的とした異業種交流型ワークショップを開催致しました。本セッションを通して、お互いの商品・サービス革新のための知恵を出し合い相互の支援が実施されました。

経済産業省 令和3年度中小企業知財活動支援補助事業

[開催日時・概要・開催場所]

- ・第1回 2021年 9月7日(火)10:00-17:00 自社の掘り起こしセッション
開催場所：八王子市旭町9-1 八王子学園都市エンター11F ギャラリーホール
講師：株式会社スコラ・コンサルト
プロセスデザイナー 岡村 衡一郎 氏、プロセスデザイナー 内田 拓 氏
- ・第2回 2021年10月5日(火)10:00-17:00 自分自身の掘り起こしセッション
開催場所：相模原市緑区橋本3-28-1 ミウイ橋本7・8階 社のホールはしもと セミナールーム2
講師：株式会社スコラ・コンサルト
プロセスデザイナー 岡村 衡一郎 氏、プロセスデザイナー 内田 拓 氏
- ・第3回 2021年11月5日(金)10:00-17:00 フューチャーセッションで未来を描く
開催場所：所沢市役所：所沢市並木町1-1-1 所沢市役所 会議室
講師：一般財団法人知的財産研究教育財団
事業部長 近藤 泰祐 氏
- 【第4回 2021年12月7日(火)10:00-17:00 ファイナルセッション
開催場所：日野市富士町1番地 富士電機株式会社 能力開発センター
講師：株式会社スコラ・コンサルト
プロセスデザイナー 岡村 衡一郎 氏、プロセスデザイナー 内田 拓 氏

[目的] 自社の商品・サービス革新を起点に変革し続ける組織をつくる。

[実施形式] 異業種交流型ワークショップ

⇒異業種同士でお互いの商品・サービス革新のための知恵の相互支援。

[参加者] 14名



Event Report

■ 技術経営大学

「技術経営大学」は、技術を経営資源として戦略的・効率的に活用するために、テクノロジーとマネジメントに精通した人材の育成を行う講座です。会員ネットワークを生かし、技術・経営・生産管理などの講座や階層別社員研修など様々なコンテンツで、ものづくり人材の育成プログラムを展開しております。

野村證券協賛

福利厚生セミナー 開催報告 「持続的な企業価値向上に向けた新しい福利厚生のカタチ」

福利厚生とは企業が従業員に対して通常の賃金や給与に加えて支給する非金銭報酬であり、企業において導入・整備する目的は、従業員やその家族の生活（経済的＋健康）の安定と向上で、加えて、働きやすい環境にすることで、従業員の能力発揮とその成長を支援するためです。

しかし、福利厚生に関する情報収集や見直しする機会は少なく、企業としての優位性を失っている場合があります。今回、企業の福利厚生に関する公的支援や最新の情報について専門家に解説して頂きました。

[開催日時] 2021年10月21日（木）

[実施方法] オンラインZoom

[主催] 一般社団法人首都圏産業活性化協会

[協賛] 野村證券株式会社

[講師] ①社会保険労務士 社会保険労務法人 阿部事務所 所長 阿部 真弓 氏

「トレンドシフトが見られる現在の福利厚生」

②野村証券株式会社 ライフプラン・サービス部 課長 市川 正己 氏

「新しい福利厚生のカタチ」

③＜事例発表＞ 乙川 直隆 氏 株式会社菊池製作所 取締役 総務・人事・経理担当 経営企画部長



日本規格協会協力

標準化戦略講座 開催報告 中堅・中小製造業の知財&標準化戦略 ～ビジネスにおける標準化の活用に対する期待と効果～

標準化は、新しい技術や優れた製品を速やかに普及させるためのツールであり、事業戦略を練る際に欠かせない存在です。しかしながら、「難しそう」、「よく分からない」、「国や業界団体の仕事だから、できたものに従うだけ」といった声が多数あり、標準化を上手く活用できていない様子が見られます。

参加者の皆様に「事業戦略上、自発的に1つのツールとして標準化を活用できる」という事をご理解して頂く事を目的として本講座を開催しました。

[開催日時] 2021年11月16日（火） 16:00-17:30

[主催] 一般社団法人首都圏産業活性化協会

[協力] 一般財団法人日本規格協会

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[内容] 一般財団法人日本規格協会 標準化アドバイザー 千葉大学 名誉教授 山野 芳昭 氏

・技術標準の「きほん」：標準化とは（商取引における企画の意義、活用により期待される効果）

・ビジネスにおける期待と効果：標準と知財との組み合わせ、活用事例（標準化を利用したグローバル展開）

・支援策のご案内：新市場創造型標準化制度、支援制度の活用方法、中小企業における活用事例。

■ 金融機関勉強会

首都圏産業活性化協会では、政府系金融機関および地域の金融機関のネットワークを活かし、同機関にて地域活性化や産業振興、産学官連携を推進する職員を対象とした勉強会を、2020年8月より年2回程度定期的で開催しております。

第3回 開催報告

通算で3回目となる今回は、クラウドファンディングに関する現状や活用方法、また金融面から社会課題を解決する人材育成をどのように行なっていくべきか。などをテーマとし開催いたしました。

[開催日時] 2021年11月15日（月） 14:00-17:00

[参加者数] 16名

[実施方法] 八王子市新産業開発・交流センター & オンライン（Zoom）

[内容] ①株式会社日本クラウドキャピタル 営業部 副部長 落合 文也 氏

・日本初！株式投資型クラウドファンディングで世界に誇れるベンチャーの輩出を！

②一般社団法人 日本金融人材育成協会 会長 森 俊彦 氏

（中小企業基盤整備機構中小企業応援士、商工組合中央金庫アドバイザー、きらやか銀行取締役、西尾信用金庫理事）

・地域金融の未来 ～金融面から社会的課題を解決する人材の育成～

今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

■ 第25回 つなぐWa Session 「技能人材を育てる土壌づくり」

つなぐWa Sessionは、会員が定期的集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、

プレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。

「つなぐWaSession」の「Wa」は「輪・和・話」を意味しています。

東京都では毎年、技能者の育成と技能継承について特に成果を上げた中小企業等を「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」として表彰しております。今回は、今年度の受賞されました会員企業の3社にご登壇頂きお話を伺います。

[開催日時] 2021年1月21日(金) 16:00-17:30

[テーマ] 「技能人材を育てる土壌づくり」

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[後援] 株式会社 さがみはら産業創造センター (SIC)
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC)

[参加費] 無料

[お申込み] <https://www.tamaweb.or.jp/archives/17098>

[登壇者] 新協電子株式会社 様、多摩冶金株式会社 様、武州工業株式会社 様

[打ち上げ] 各開催日の19:00より「打ち上げ・交流会」をオンライン居酒屋「ワイガヤ」で開催する予定です。

参加申込みURL : <https://www.tamaweb.or.jp/archives/5535>



■ 第27回はむらイブニングサロン

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。

新年1回目となる今回は、成長発展のヒント「企業支援施策と活用事例」というテーマのもと、経済産業省関東経済産業局より令和4年度の中小企業支援施策の方向性とオープンイノベーション関連の施策についてご説明頂きます。

オンラインでの開催が続いておりましたが、今回はリアル会場での開催とさせていただきますので、ご参加頂く皆様同士での交流もお楽しみ頂ければと思います。

[開催日時] 2022年1月13日(木) 16:00-17:30

[テーマ] 「成長発展のヒント「企業支援施策と活用事例」」

[会場] 羽村市産業福祉センター 2F iホール (東京都羽村市緑が丘2-11-1)
(<https://www.city.hamura.tokyo.jp/0000015017.html>)

[参加費] 無料

[登壇者] 経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 地域振興課 三木 創介 氏

「令和4年度 中小企業支援施策のご紹介」

経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 産業技術革新課 中村 遼太 氏

「オープンイノベーション推進事業のご紹介」

企業の事例発表・参加者間の交流など



■ 第65回 新都心イブニングサロン

新都心イブニングサロンは、技術にプライドを持つ企業家・大学教員にプレゼンを行っていただき、そのプレゼンを聴いた意欲的企業家達との「商談」をマッチングすることを目指しています。プレゼンする人も聴く側も“Japan-tech Pride”を理解し、参加者が力を合わせて場の価値を高めていくことをコンセプトとしています。

[開催日時] 2022年2月4日(金) 17:30~

[実施方法] オンデマンド配信

[内容] 事業承継をテーマにコンテンツを制作中です。詳細が決まりましたら、ホームページ等でお知らせいたします

[主催] 埼玉県、特定非営利活動法人新都心イノベーションパートナーズ

[後援] 日本ベンチャー学会

[協力・制作] (一社)首都圏産業活性化協会

今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

■ 技術連携交流会@KISTEC&KIP (海老名)

KISTEC・KIP共催

首都圏産業活性化協会では、平成18年から日本のものづくり産業をさらに活性化する目的で、大学、研究機関等、大手企業と中小企業の連携を促進する「技術連携交流会」を開催しております。

昨年に引き続き、今年も神奈川県産業技術総合研究所（KISTEC）・神奈川県産業振興センター（KIP）・首都圏産業活性化協会（TAMA協会）の3機関が連携して「技術連携交流会@KISTEC&KIP」開催致します。

さらに、今回は、KISTEC・KIP・TAMA協会の「3機関合同によるオープンセミナー & パネルディスカッション」も開催します。どなたでも参加頂けますので、新しいビジネスチャンスの発見・企業間連携構築のために、是非ご参加下さい。

[開催日時] 2022年1月20日(木) 13:00-17:00 オープンセッションは第1部13:00～14:00まで
第2部の施設見学会はご希望者のみ

[会場] 神奈川県立産業技術総合研究所 海老名本部
(神奈川県海老名市下今泉705) & オンライン (Zoom)

[アクセス方法] <https://www.kistec.jp/access>

※第1部の「オープンセミナー & パネルディスカッション」は会場/オンラインZoomどちらでもご参加頂けます。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況などにより開催方法をオンラインのみに変更させて頂く場合がございます。

[主催] (一社) 首都圏産業活性化協会 (TAMA協会)

[共催] (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC)
(公財) 神奈川県産業振興センター (KIP)

[後援] 神奈川県R&D推進協議会(予定)

[内容] 第1部 「3機関合同による オープンセミナー & パネルディスカッション」

・共催各機関 (KISTEC、KIP、TAMA協会) の取組紹介

・企業プレゼン

■ 株式会社菊池製作所 (<http://www.kikuchiseisakusho.co.jp/>)

■ 株式会社日本マシンサービス (<http://www.jmsvc.co.jp/>)

■ 株式会社MEMOTEKNO (<https://www.memotechnos.co.jp/>)

・パネルディスカッション

第2部 14:00～17:00 「技術連携交流会」(大手企業とのビジネスマッチング会)

・大手企業とのお面談を各25分/1社で行います。

ご参加頂く大手企業のニーズ情報などが知りたい方は、

首都圏産業活性化協会 事務局(鈴木、笠井、八木)までお問い合わせください。

・KISTECの設備見学 (ご希望の方のみ)

■ Jacky柴田のマーケティング道場2021 (全3回シリーズ)

羽村市受託事業

羽村市では昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済の変革の中での事業継続を支援するため、マーケティングセミナーを開催します。afterコロナ、withコロナを念頭に、激変する時代環境に直面する企業の対応についてお話し頂きます。

[開催日時] 第1回 2022年 1月 18日 (火) 18:00 ~ 20:00 「Customer/顧客ベネフィットの変化」

第2回 2022年 2月 8日 (火) 18:00 ~ 20:00 「Competitor/競争環境の変化」

第3回 2022年 3月 10日 (木) 18:00 ~ 20:00 「Company/自社の競争資産の変化」

[実施方法] 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 2F (羽村市緑ヶ丘1-11-5)

[定員] 70名

[参加費] 無料

[お申込み] <https://www.tamaweb.or.jp/archives/16906>

[主催] 羽村市

[企画運営] (一社) 首都圏産業活性化協会

[講師] Jacky 柴田 正幸 氏

エレクトロニクス関係の取材記者の後、コンサルティング会社勤務。

コンシューマ・マーケティング部門の責任者として食品、家電、自動車、住宅、化粧品などの分野でリサーチ、

商品開発、コミュニケーション戦略などマーケティング全般にわたって経験。

1994年、独立してJacky Marketing Office 代表。

SBI (スタンフォード研究所よりスピンオフ) でJapan-VALSのプロジェクト・マネージャー兼務。東京理科大学

大学院 MOT 講師。



NPO法人北関東産官学研究会

『産・学・官・民・金の交流を推進するNPO』

Highland Kanto Liaison Organization

本研究会は、産学官金民の連携によって社会・企業・大学等の支援や協働を行い活力に満ちた地域社会を創出したいと願っています。

そのために、課題解決や開発事業、産学官共同研究経費の補助、学のシーズを公開する技術情報誌の発行と専門部会での情報交換等に加え、企業対象の川上・川下マッチング、外部資金活用支援、医療機器関連産業参入支援やロボット導入促進支援、高付加価値な食品開発支援へのコーディネーター派遣、地域の中小企業との連携・協業等を積極的に行います。

特定非営利活動法人北関東産官学研究会

所在地 群馬県桐生市織姫町2番5号

TEL 0277-46-1060

URL <http://www.hikalo.jp/>



第8回首都圏北部イブニングサロン



一人でも多くの『FAN』を増やすために

当社は機械、IT、電気電子の分野で様々な業界の企画、研究、設計開発、製造及び販売を行う専門エンジニアリング企業です。

当社の社名は第一に社員が会社のFANであり、お客様にも『熱烈なFAN』になってもらえる魅力ある技術会社であり続けるよう強い信念のもと社名にFANを掲げ、事業を通して社会に貢献して参ります。

株式会社ファンテクノロジー

所在地 栃木県宇都宮市東宿郷4-1-11 大塚宇都宮ビル6F

TEL 028-666-5884

URL <https://fan-technology.com/>

事業部のご紹介

●メカニカルソリューション事業部

デザイン・設計・解析・試作・生産技術などのものづくり工程の受託開発と技術派遣を行っています。

●ビジネスソリューション事業部

自社商品の開発・量産・販売などの『ものづくり』と、新たなサービスの『ことづくり』をおこなっています。

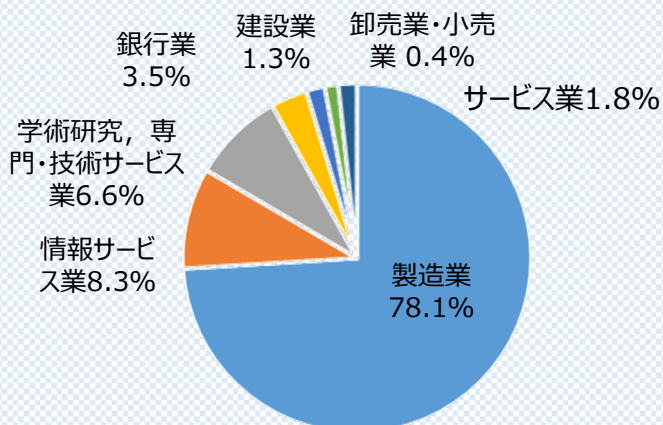
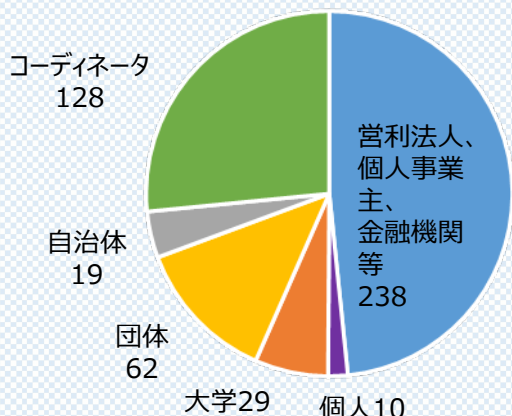
●ITソリューション事業部

各業界で知識・経験を得たエンジニアが多く在籍しておりますので、IT関係の案件についても幅広くお応えいたします。



首都圏産業活性化協会 会員の構成

(令和3年11月末現在総数486)



(※日本標準産業分類に基づく 企業会員数238)

一般社団法人首都圏産業活性化協会

令和4年新春講演会

令和4年
1/28
(Fri)

新春を迎えるに当たり、下記の通り講演会を開催いたします。新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、例年開催している飲食を伴う新春賀詞交歓会は行わずに、リアル会場の入場数を制限し、オンラインを併用しての新春講演会および会員交流会を開催する予定です。

- 開催日時：令和4年1月28日（金）16:00～18:30
- 会場：杜のホールはしもと 8階 多目的室（会場定員200名）
神奈川相模原市緑区橋本3-28-17 ミウヰ橋本
JR横浜線・相模線、京王相模原線「橋本駅」北口を出て右側
- 開催方法：会場でのリアル開催 + オンライン会議システム Zoom併用
- 参加資格・定員：会場参加 会員限定 70名（先着順） オンライン 500名
新型コロナウイルス感染防止の観点から、会場参加は会員のみ、1団体1名までとさせていただきます
- 内容：
第一部 16:00～17:30 新春講演会 中小企業庁 幹部（調整中）
第二部 17:40～18:30 会員交流会 新入会員紹介、名刺交換会等

その他 リアルとオンラインでの開催を予定しております。
※新型コロナウイルスの感染拡大状況などにより、時間、会場、開催方法などを変更させて頂く場合があります。
詳しくはメール、ホームページにてお知らせいたします。
URL: <https://www.tamaweb.or.jp/>



会場にて『つなぐWa 2022 新春特別号』を配布（もしくは配送にてお届け）いたします。



発行元・問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへの掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会

Email: info@tamaweb.or.jp

URL: <https://www.tamaweb.or.jp/>

■八王子事務所

〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1
八王子スクエアビル11階

TEL: 042-631-1140

FAX: 042-631-1124

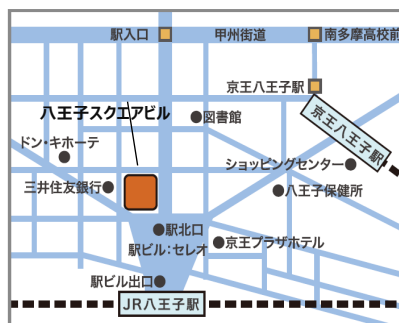
■羽村サテライト（月曜日休館）

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘2-11-1
羽村市産業福祉センター1階

TEL: 042-570-3481

FAX: 042-570-3482

<八王子事務所>



<羽村サテライト>

